



総務グループのアップ UP 通信 10月号 Vol.108

2020/9/25

10月19日は「医療用ウィッグの日」です。最近だと、競泳女子の池江璃花子選手が医療用ウィッグを使っていることが話題になりましたね。もし自分や身の回りの人がウィッグを使うことになったら、どうすればいいでしょうか。一緒に考えてみましょう。

医療用ウィッグとは

ウィッグ（かつら）は大きく分けると医療用とファッション用に分かれます。医療用ウィッグは、病気や事故などで髪がなくなった方が使用するものです。「日常生活を送りやすくする」「オシャレをする」など自分らしく生きるために使用されています。

普通のファッションウィッグと何が違うの？

医療用ウィッグと一般的に使用されるファッション用の違いは、**明確には定義されていません**。メーカーによって基準が違うため、医療用ウィッグの名前で売っていても**品質に差がある**という問題があります。

人毛と人工毛 違いはあるの？

人毛の方が、手触りや見た目などの質が良いです。また人毛 100%だと、**ヘアカラーやドライヤーを使うことができます**。一方、人工毛はヘアカラーやドライヤーなどが使用できないことがあります。しかし**安価で購入することができます**。

どこで買えるの？ 値段はどれくらいかかる？

楽天などのネット通販から、フルオーダーが出来るメーカーに注文するなど購入方法は様々。そのため医療用ウィッグでも**1万~30万円**と価格に幅があります。また、ほしい髪の長さや素材・作り方、ウィッグカットやアフターケアがつくなど、サービスの差でも価格は変わってきます。

質の良いモノを選びたい！基準はあるの？

JIS規格をクリアした医療用ウィッグには、「**Med・ウィッグマーク**」がついています。洗濯・汗に強い、肌に当たる部分からの刺激が少ないなどの基準をクリアしている高品質の証です。それでも夏場は暑く蒸れるそう。**こまめに外し風を通したり汗を拭いたり**と、工夫して使っています。

保険は適用されるの？

医療用ウィッグは、医療器具として認められていないため**保険や医療費控除は適用されません**。しかし、**市区町村によっては補助金・助成金**を出してくれる場合があります。

男性用もあるの？子ども用は？

メーカーによっては女性用ウィッグ専門のところもありますが、**男性用ウィッグを製作・販売しているメーカー**もあります。また、**子ども用の小さいサイズ**の取扱いがあるメーカーもあります。

ヘアドネーションを知っていますか？

ヘアドネーションとは寄付された髪で作った医療用ウィッグを、髪の毛がなくなった子どもたちに無償でプレゼントする活動のことです。自分の切った髪をヘアドネーション団体に送付することで、活動に参加することができます。寄付できる髪の長さは原則 31cm 以上。それでも人毛からフルウィッグ（頭全体を覆うかつらのこと）を作るためには、30~50 人分の髪が必要なのです。

髪を切るにはどうしたらいいの？

ヘアドネーション賛同サロンで切るのがおすすめ。「ヘアドネーションをしたい」と予約しましょう。行きつけの美容院で切りたい場合、ヘアドネーションカットが出来るか相談しましょう。

主なヘアドネーション団体

どんな髪質・髪色でも OK! JHD&C(ジャーダック)
<https://www.jhdac.org/>
15cm から寄付できる つな髪
<https://www.organic-cotton-wig-assoc.jp/>

体験者にきいてみた ~ふくちゃんのお話~

ヘアドネーションは友達の SNS で知りました。髪の毛を伸ばすだけでいいので、自分にもできると思いチャレンジしました。4年間伸ばして、40センチ寄付できました。頭髪を失った子どもたちの笑顔のきっかけになれば嬉しいです。



使用イラスト：イラストレイン、Frame Illust
出典：女性衣料用ウィッグ専門店ワンステップ、Med・ウィッグ、JHD&C(ジャーダック)、つな髪

作成：株式会社ワイドソフトデザイン